

1. 基本調査項目

学修状況

本調査では、基本調査項目として学部学生の今年度春学期の学修状況や留学経験、学生生活満足度を毎年確認しています。学修状況から確認していきましょう。2017年度・2018年度と同様に、登録授業コマ数は、文系よりも理系で、低学年ほど多くなっています。もっとも多いのは理系1年で、ほぼ全員が「13コマ以上」を登録しています。それぞれのカリキュラムを反映しています。

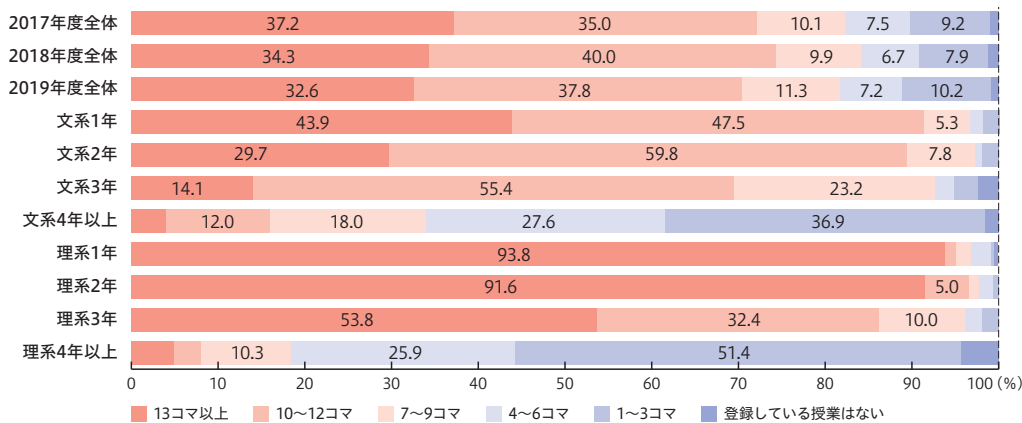


図1 文理・学年別にみた今年度春学期の登録授業コマ数(週当たり)

また、コマ数に比例して、通学日数も文系よりも理系で、低学年ほど多くなっています。理系1年では、ほぼ全員が「5日以上」通学しています。

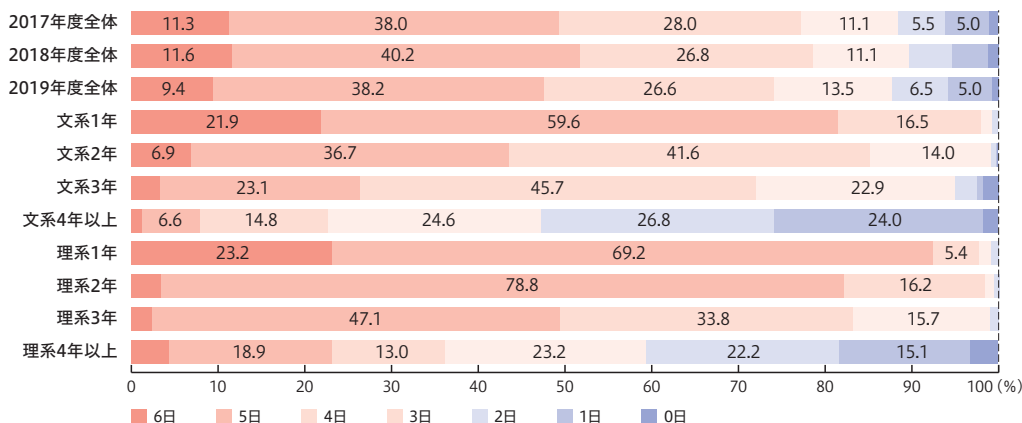


図2 文理・学年別にみた通学日数(週当たり)

授業の平均出席率をみると、文系では学年による違いが明確です。1年生は73%が「90~100%」出席し、「80%」までを含めると90%に達しています。この比率は2年生、3年生と低下し、4年生以上では63%にとどまります。学年が高くなると、授業への臨み方には個人差が大きくなるようです。他方で、理系の場合にはそうした傾向は明確ではありません。どの学年でも70%以上が「90~100%」出席しています。

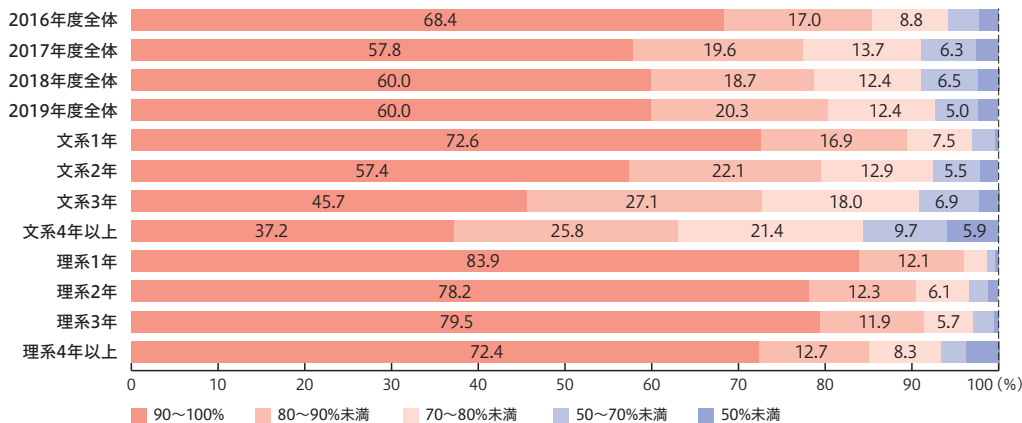


図3 文理・学年別にみた授業平均出席率

では、履修している科目のうち、どれほどの授業に満足しているのでしょうか。文系・理系とも、4年生以上では4割が「80～100%」の授業に満足しています。他方で、1年生、2年生、3年生では2割を下回っています。これは、4年生以上では、履修する科目の自由度が高いことを反映していると考えられます。とはいえ、全体に授業の満足度は高いと言えます。

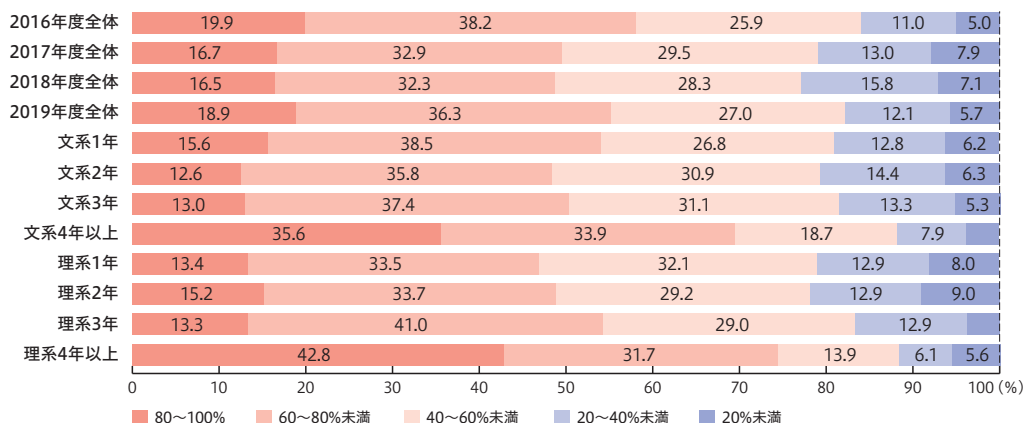


図4 文理・学年別にみた満足できる授業の割合

予習・復習についてみましょう。予習・復習の時間数は、2017年度・2018年度と同じく、全体で「1時間未満」が40%、「1時間以上2時間未満」が35%と、総じて少ないようです（図5）。文系よりも理系で時間数の多い比率が高くなっています。また、その時間帯をみたところ、45%が「特に決まっていない（空き時間を利用）」としています（図6）。この傾向は文系で強くみられます。理系では、「深夜（22時～5時）」と「夜間（18時～22時）」に行っている学生が多いようです。

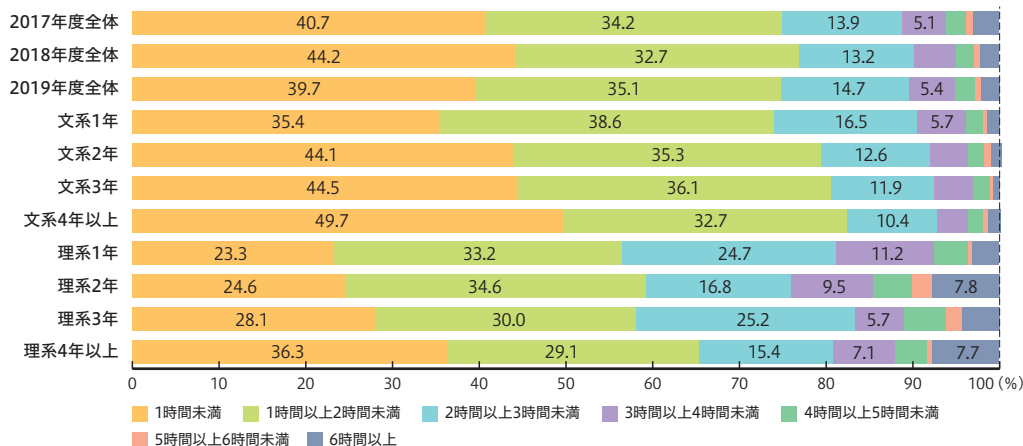


図5 文理・学年別にみた予習・復習の時間数

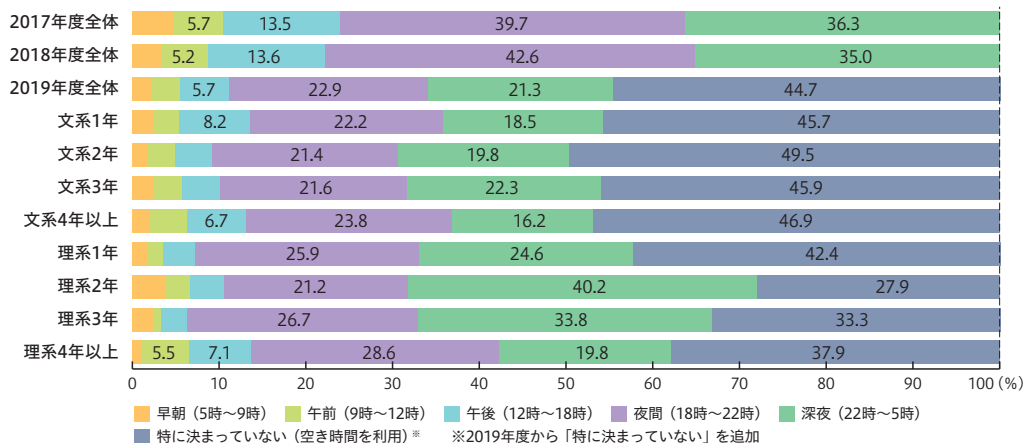


図6 文理・学年別にみた予習・復習の時間帯

留学経験と予定

これまでに留学した経験（予定を含む）は、全体の16%です。理系よりも文系で高く、文系4年以上では26%と、4人に1人の割合になっています。

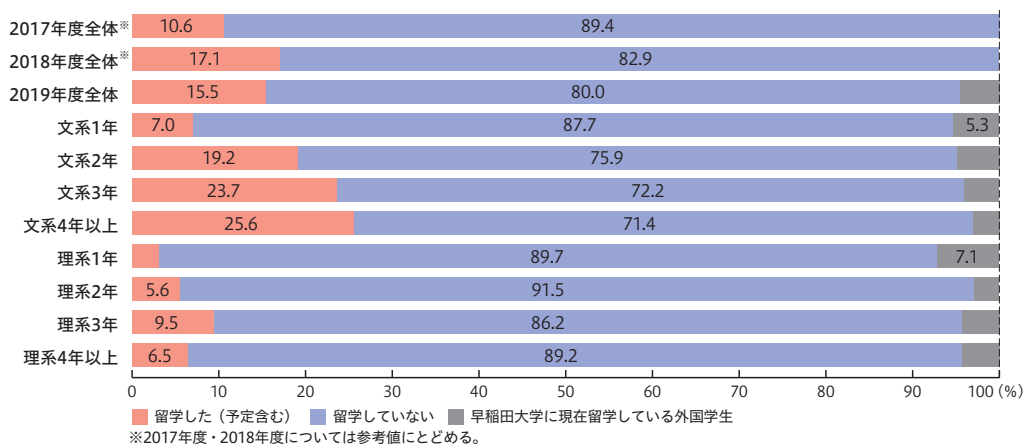


図7 文理・学年別にみたこれまでの留学経験（予定含む）

留学経験・予定者の留学期間は、2017年度・2018年度と同じく「1カ月」と「1年」の比率が高くなっています。さらに今年度は「1週間」という短期の比率が1割を超えています。ちなみに、2018年度とは異なり、理系での短期留学の比率が高い点が注目できます。また、短期の留学と長期の留学の両者を経験するケースもあります。

表1 文理・学年別にみた留学経験・予定者の留学期間（複数回答） (%)

	N	1週間	1カ月	1クォーター	1セメスター (2クォーター)	1年 (2セメスター)	1年以上
2017年度全体	353	6.5	51.3	3.1	8.5	32.9	1.1
2018年度全体	509	7.9	40.1	3.1	7.9	44.2	2.8
2019年度全体	592	11.0	39.7	2.5	9.0	39.7	1.9
文系1年	62	16.1	29.0	4.8	3.2	48.4	5.0
文系2年	147	8.2	34.0	2.7	7.5	48.3	1.4
文系3年	164	9.1	45.7	3.7	11.0	35.4	0.0
文系4年以上	170	9.4	35.3	1.2	12.9	41.8	4.1
理系1年	7	14.3	71.4	0.0	0.0	14.3	0.0
理系2年	10	30.0	40.0	0.0	0.0	30.0	0.0
理系3年	20	30.0	70.0	0.0	0.0	0.0	0.0
理系4年以上	12	16.7	75.0	0.0	0.0	8.3	0.0

身に付けたいこと、健康評価

「現在、あなたが特に身に付けたいと思うものは何ですか」と尋ねたところ、その回答は、2016年度・2018年度と同様、多岐にわたっています。全体をみると、高い順に「視野を広げ、物事を幅広く考える力」55%、「外国語の本を読んだり、外国語で話をする力」51%、「自分の考えをまとめて分かりやすく表現する力」49%となっています（表2）。これを、文理・学年別に上位4項目をみると、文系では、「視野を広げ、幅広く考える力」、「外国語力」、「考えを整理・表現する力」が上位3項目となり、1年生と3年生では次いで「PC、インターネットスキル」が、2年生と4年生では「論理的思考力」が加わります（表3）。理系でも「視野を広げ、幅広く考える力」を必要としています。それ以上に「論理的思考力」を強く必要とするようです。また、低学年では「外国語力」よりも「PC、インターネットスキル」が上位となる点も特徴です。

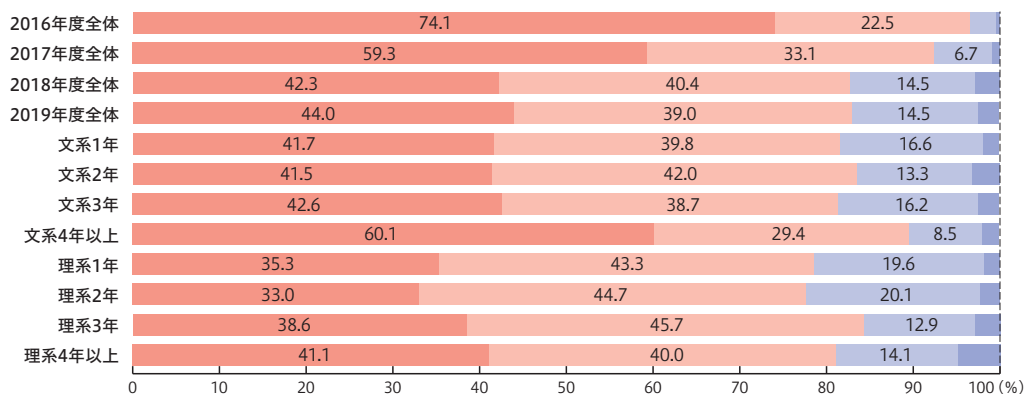
表2 現在、特に身に付けたいと思うもの（全体）（複数回答） (%)

	N	外国語の本を読んだり、外国語で話をする力	パソコンやインターネットを使いこなす力	視野を広げ、物事を幅広く考える力	専門的知識を基に論理的に考える力	自分の考えをまとめて分かりやすく表現する力	相手の状況や考え方を考慮して話をしたり、対応する力	計画を立て、目標に向かってリーダーシップを取る力	趣味やスポーツなどによって生活を楽しむ力	留学体験や留学生との交流などによる異文化理解力	その他
2016年度全体	3301	60.2	36.7	58.6	56.0	59.5	35.6	27.7	20.9	20.7	1.8
2018年度全体	3208	67.2	49.0	59.8	53.4	62.4	41.2	35.2	31.3	26.6	2.3
2019年度全体	3889	51.3	41.8	55.2	42.5	48.9	31.1	23.9	21.6	18.5	1.7

表3 文理・学年別にみた「現在、特に身に付けたいと思うもの」上位4項目(複数回答)

	N	1位	2位	3位	4位
全体	3889	視野を広げ、幅広く考える力 55.2%	外国語力 51.3%	考えを整理・表現する力 48.9%	論理的思考力 42.5%
文系1年	947	視野を広げ、幅広く考える力 57.8%	外国語力 54.8%	考えを整理・表現する力 53.1%	PC、インターネットスキル 43.7%
文系2年	784	視野を広げ、幅広く考える力 61.9%	外国語力 53.7%	考えを整理・表現する力 51.4%	論理的思考力 39.9%
文系3年	696	視野を広げ、幅広く考える力 52.7%	考えを整理・表現する力 50.0%	外国語力 45.7%	PC、インターネットスキル 38.6%
文系4年以上	667	視野を広げ、幅広く考える力 54.1%	外国語力 51.6%	考えを整理・表現する力 42.3%	論理的思考力 38.5%
理系1年	224	視野を広げ、幅広く考える力 58.5%	PC、インターネットスキル 58.0%	論理的思考力 55.8%	外国語力 51.8%
理系2年	177	論理的思考力 59.3%	PC、インターネットスキル 50.8%	外国語力 48.0%	視野を広げ、幅広く考える力 40.7%
理系3年	209	論理的思考力 53.1%	視野を広げ、幅広く考える力 48.3%	考えを整理・表現する力 46.4%	PC、インターネットスキル 45.9%
理系4年以上	185	論理的思考力 56.8%	外国語力 53.5%	考えを整理・表現する力 49.2%	視野を広げ、幅広く考える力 44.9%

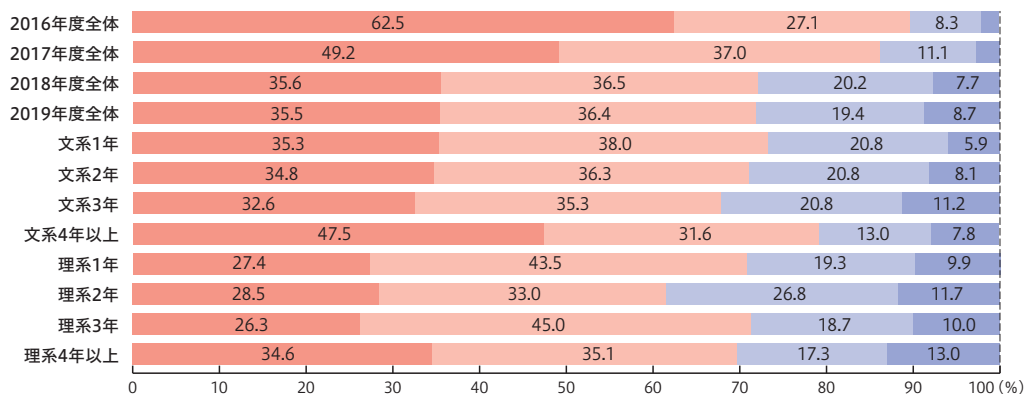
身体面の健康評価をみると、2018年度と同様の傾向を示しています。全体に4割強が「とても健康である」とし、「健康である(勉学に支障がない)」と合わせると8割を超えています。詳細にみると、理系1年生と2年生でやや評価が低いようです。



※2016・2017年度の選択肢:「健康である(勉学に支障がない)」、「ほぼ健康である(月に1回程度支障がある)」、「あまり健康ではない(勉学に支障を来すことが多い)」、「健康ではない」

図8 文理・学年別にみた身体面の健康

精神面の健康度については、身体面よりも評価はやや低いものの、全体の7割強が「とても健康」もしくは「健康」としています。とくに、文系4年以上で高率となっています。対照的に、「ほぼ健康である(月に1回程度支障がある)」と「あまり健康ではない(勉学に支障を来すことが多い)」の比率をみると、文系3年生、理系2年生で30%を超えています。また、「あまり健康ではない」比率は文系3年と理系で1割を超えており、日常的な学習活動や就職活動等から精神的な負担を抱えている学生が一定数いることには注意しなければなりません。



※2016・2017年度の選択肢:「健康である(勉学に支障がない)」、「ほぼ健康である(月に1回程度支障がある)」、「あまり健康ではない(勉学に支障を来すことが多い)」、「健康ではない」

図9 文理・学年別にみた精神面の健康

現在の学部・学科の満足度

現在の学部・学科への満足度を確認すると、2016年度以降、ほぼ同様の傾向を示しています。理系よりも文系で総じて高く、学年別では4年以上で高い傾向です。文系4年以上では56%が「満足している」と評価しています。

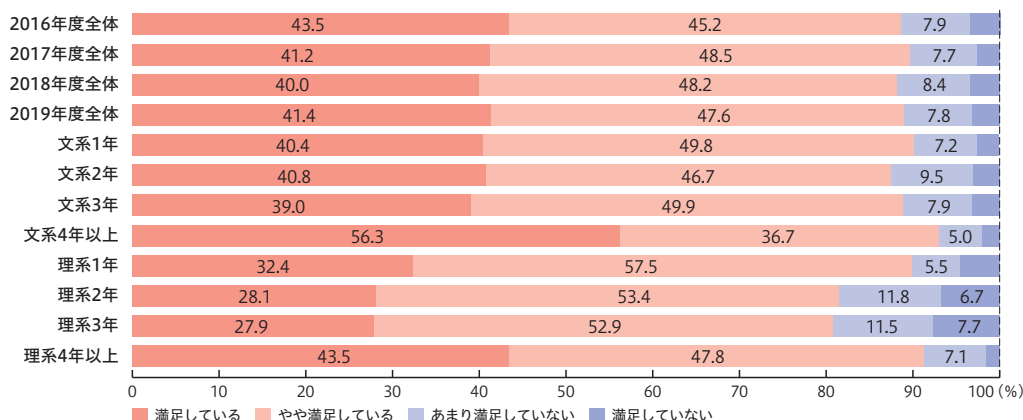


図10 文理・学年別にみた現在の学部・学科への満足度

卒業後の進路

卒業後の進路希望をみましょう。全体の傾向は、2016年度以降ほぼ一定で、「民間企業」を7割弱が、「大学院進学」と「公務員」をそれぞれ2割程度が希望しています。低学年ほど進路希望が広がり、高学年で収れんする傾向がみられます。具体的には文系では、1年生・2年生で進路希望が「民間企業」6割強、「公務員」2割強、「大学院進学」2割弱、「起業・フリーランス・自営業」1割と広がっています。高学年では「民間企業」が75%を超え、「公務員」「大学院進学」は1割程度にとどまります。理系では、「民間企業」と「大学院進学」が半々程度であり、低学年ではそれ以外に「研究所・シンクタンク」、「起業・フリーランス・自営業」、「公務員」と広がっています。

表4 文理・学年別にみた学部卒業後の進路希望 (複数回答)

(%)

	N	民間企業	公務員	小中高教員	大学教員	大学院進学	研究所・シンクタンク	起業・フリーランス・自営業	各種資格試験受験	留学	NGO・NPO	未定	その他
2016年度全体	3268	66.4	21.1	5.9	2.7	22.6	6.0	7.6	5.4	6.2	—	7.4	3.1
2017年度全体	3490	65.9	21.1	5.7	2.4	21.7	6.2	7.3	5.1	5.8	—	8.6	2.4
2018年度全体	3182	67.3	22.4	6.1	3.1	22.2	7.4	10.8	5.4	7.8	4.7	7.8	3.4
2019年度全体	3883	68.6	17.8	5.0	2.5	20.7	6.4	9.2	4.6	4.8	3.7	9.0	1.6
文系1年	944	63.8	24.6	7.1	2.2	15.8	3.7	12.2	7.6	6.3	5.9	15.3	2.4
文系2年	781	70.7	23.9	5.5	3.2	16.5	4.4	10.6	5.0	6.5	5.2	11.9	1.7
文系3年	697	77.5	18.1	4.9	1.6	14.1	6.2	8.0	3.4	4.6	3.4	4.7	1.4
文系4年以上	665	76.7	10.2	3.0	1.8	11.3	1.8	4.4	2.6	1.4	1.5	3.2	1.7
理系1年	222	57.2	9.9	6.3	3.2	46.4	21.6	13.5	4.5	8.6	2.7	10.4	0.5
理系2年	179	58.1	12.3	3.9	5.6	41.9	17.3	11.7	2.8	6.7	2.2	10.1	1.1
理系3年	210	60.0	11.0	2.4	3.3	41.4	14.8	5.7	2.9	1.9	0.0	5.2	0.5
理系4年以上	185	54.6	7.0	2.2	1.6	46.5	8.6	7.0	2.2	0.5	1.1	3.2	0.5

インターンシップ

卒業後の進路選択にむけて、インターンシップに参加する学生が多くなっています。インターンシップについては、2017年度報告書で詳しくみていますので参考にしてください（学生部Webサイト参照）。今年度の結果をみると、インターンシップへの参加率は、2017年度に比べて4ポイント高くなっており、文系・理系とも高学年ほど参加経験が多くなっています。また、参加率は、理系よりも文系で高く、もっとも高いのは文系4年以上で73%となっています。また、参加企業数は全体で「1～2社」が多いですが、4年以上では「5社以上」の割合も高くなっています。

表5 文理・学年別にみたインターンシップへの参加 (%)

	N	参加率	参加した			エントリーのみ	エントリーしなかった
			1～2社	3～4社	5社以上		
2017年度全体	3325	19.5	12.9	3.7	2.9	11.8	68.7
2019年度全体	3752	23.8	13.6	5.0	5.2	12.8	63.4
文系1年	893	3.1	2.4	0.8	0.0	4.0	92.8
文系2年	746	9.4	7.9	1.2	0.3	7.2	83.4
文系3年	670	28.5	24.3	3.6	0.6	39.4	32.1
文系4年以上	664	72.6	27.9	18.7	26.1	5.6	21.8
理系1年	214	2.3	1.9	0.5	0.0	2.3	95.3
理系2年	175	6.3	5.7	0.6	0.0	8.0	85.7
理系3年	207	12.6	11.1	0.5	1.0	26.1	61.4
理系4年以上	183	44.3	25.7	11.5	7.1	8.2	47.5

また、インターンシップへの参加方法は、表6のとおり「自分で企業・団体等へ直接応募」が9割を占めており、2017年度に比べて5ポイント高くなっています。文理・学年別にみると、文系4年以上では98%が自分で直接応募しています（理系は参加者数が少ないので参考値にとどめる）。

表6 文理・学年別にみたインターンシップ参加方法（複数回答） (%)

	N	自分で企業・団体等へ直接応募	学内のプログラム	指導教員の紹介	その他
2017年度全体	557	89.0	11.3	2.5	4.1
2019年度全体	776	93.9	8.6	1.8	3.0
文系3年	189	87.8	10.6	2.6	6.3
文系4年以上	481	97.7	7.1	1.2	1.2
理系3年	25	92.0	8.0	8.0	12.0
理系4年以上	81	86.4	13.6	1.2	2.5

つぎに3年生以上を対象に、民間企業への就職希望有無別にみると、表7のようになっています。民間企業希望グループでは、文系3年で31%、4年生以上で81%がこれまでにインターンシップに参加していました。文系4年以上では3割が「5社以上」に参加しています。対照的に理系では、民間企業希望者であっても参加率は3年で13%、4年で50%にとどまっています。また、希望していないグループでは、全体に参加率は低い傾向ですが、文系4年以上では45%におよびます。ちなみに、図11は、4年生の動向を示しています。

表7 民間企業への就職希望有無別にみた学部3年以上のインターンシップへの参加 (%)

	N	参加率	参加した			エントリーのみ	エントリーしなかった	
			1～2社	3～4社	5社以上			
民間企業を希望している	文系3年	520	30.8	26.0	4.0	0.8	46.5	22.7
	文系4年以上	509	81.1	27.5	22.6	31.0	5.7	13.2
	理系3年	124	12.9	11.3	0.8	0.8	33.9	53.2
	理系4年以上	100	50.0	29.0	12.0	9.0	9.0	41.0
民間企業を希望していない	文系3年	150	20.7	18.7	2.0	0.0	14.7	64.7
	文系4年以上	155	44.5	29.0	5.8	9.7	5.2	50.3
	理系3年	83	12.0	10.8	0.0	1.2	14.5	73.5
	理系4年以上	83	37.3	21.7	10.8	4.8	7.2	55.4

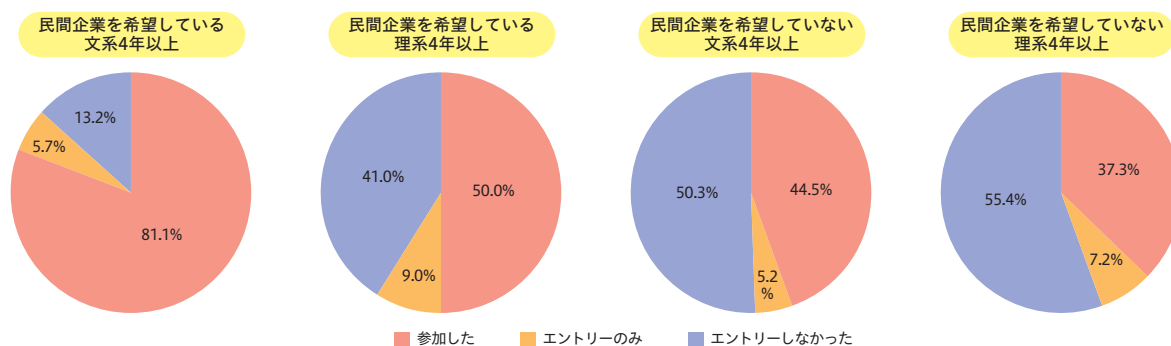


図11 民間企業への就職希望有無別にみた学部4年以上のインターンシップへの参加

「早大生になってよかった」と思うとき

『「早大生になってよかった』と思うとき』は、2017年度とほぼ同様であり、全体では、「興味のある分野を勉強しているとき」、「学内の多様な友人たちと交流しているとき」、「サークルなどの課外活動をしているとき」が4割を超えています。

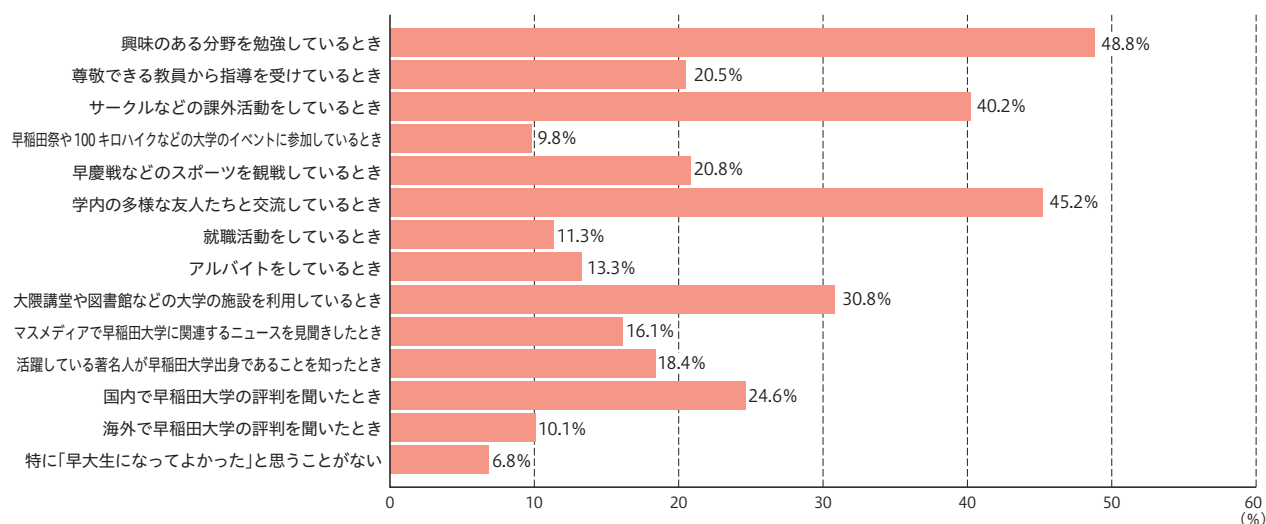


図12 「早大生になってよかった」と思うとき(全体)(複数回答)

これを文理・学年別に上位3項目で見ると、どのグループも上位3項目の内容は同じです。しかし、順序は、文系1年、2年、3年と理系1年、3年、4年で、全体と同じく「興味のある分野を勉強しているとき」、「学内の多様な友人たちと交流しているとき」、「サークルなどの課外活動をしているとき」となっています。また、『「早大生になってよかった』と思うときがない』比率は、全体で7%程度にとどまりますが、総じて文系よりも理系で高いようです。理系1年では19%を占めています。また理系4年以上でも10%に達します。

表8 文理・学年別にみた『「早大生になってよかった』と思うとき』上位3項目(複数回答)

	N	1位	2位	3位	ない
2019年度全体	3871	興味のある分野の勉強 48.8%	学内の多様な友人との交流 45.2%	サークルなど課外活動 40.2%	6.8%
文系1年	943	興味のある分野の勉強 50.2%	学内の多様な友人との交流 48.7%	サークルなど課外活動 42.6%	7.0%
文系2年	782	興味のある分野の勉強 51.8%	学内の多様な友人との交流 45.3%	サークルなど課外活動 45.0%	5.8%
文系3年	690	興味のある分野の勉強 48.1%	学内の多様な友人との交流 38.0%	サークルなど課外活動 35.1%	5.8%
文系4年以上	666	学内の多様な友人との交流 53.5%	興味のある分野の勉強 43.7%	サークルなど課外活動 40.2%	4.2%
理系1年	221	興味のある分野の勉強 51.1%	学内の多様な友人との交流 43.4%	サークルなど課外活動 34.4%	18.6%
理系2年	175	興味のある分野の勉強 49.1%	サークルなど課外活動 42.9%	学内の多様な友人との交流 41.1%	6.3%
理系3年	209	興味のある分野の勉強 45.9%	学内の多様な友人との交流 39.7%	サークルなど課外活動 37.3%	7.7%
理系4年以上	185	興味のある分野の勉強 50.8%	学内の多様な友人との交流 37.3%	サークルなど課外活動 34.6%	9.7%